

第16回 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアー (平成26年度募集)の御案内

1. 目的と実施概要

発展途上のネパール、カトマンズは、人口増加が急速である上、廃棄物や水質汚濁による環境劣化が著しく、自噴する地下水に依存している飲料水は数年内に不足すると想定されています。また、廃棄物の安易な河川敷への投棄により河川水の汚濁が極めて大きくなっています。さらに、廃棄物の適正な処理処分、地下水の資源管理、既存環境施設の維持管理等の課題だけでなく、人口増加への対応も放置され課題が山積している状態にあります。

16回目を迎える本ツアーでは、ネパール、カトマンズを訪れ、実態を視察し、問題の抽出と対策を地元の大学生とともに考え、途上国の環境問題について理解を深めるとともに、学生間の国際交流を図ることを目的とします。全国の異なった大学からの育成学生や教員の多数が参加することで、教育・研究の情報交換・自己研鑽の場となることが期待されます。なお、現地ツアーの説明や講演・グループワーク、学生研究交流会は英語で行われます。

主催：土木学会環境工学委員会・海外環境教育に関する小委員会

共催：九州大学東アジア環境研究機構、トリバン大学、カトマンズ大学

担当：藤井滋穂（京都大学大学院地球環境学堂教授）

大下和徹（京都大学大学院地球環境学堂准教授）

島岡隆行（九州大学大学院工学研究院教授）

中山裕文（九州大学大学院工学研究院准教授）

日時：2015年2月28日（土）～7日（土）（8日間）

開催地：ネパール（カトマンズ）

定員：20名程度（原則申込み先着順）

対象：全国の高専生、大学生、大学院生、教職員、研究所員等

参加費：

- (1) 交通費（日本⇄カトマンズ往復：8万～13万円）
- (2) 海外旅行傷害保険（約7千円）
- (3) 宿泊費（USD30（1人部屋）×5泊 又は、USD18（相部屋）×5泊）
- (4) 世界遺産入場料・食費代等（約1.5万円）
- (5) 現地でのビザ申請料金（3000円 又は USD25）

※ 航空券の購入、海外旅行傷害保険の加入は各自行ってください。

フライト例：本ツアーは現地集合、現地解散のツアーです。便名/時間は変更の可能性があり、各自航空会社もしくは旅行会社を通じ確認ください。航空機の遅延などで間に合わなかった場合は、各自で宿泊先のホテルに移動してください。

2/28	タイ経由		シンガポール経由	
往路	日本-タイ	タイ-ネパール(3/1)	日本-シンガポール	シンガポール-ネパール(3/1)
成田/羽田	10:45-15:45 (TG641) 成田発 ※	10:30-12:45 (TG319)	20:50-03:25 (SQ111) 成田発	9:00-12:05 (SQ5312)
関空	11:00-15:45 (TG623) ※		23:30-05:40 (SQ615)	
福岡	11:40-15:35 (TG649) ※		10:00-15:35※ (SQ655)	
名古屋	11:00-15:40 (TG645) ※		10:30-16:45※ (SQ671)	
3/6	タイ経由		シンガポール経由	
復路	ネパール-タイ	タイ-日本(3/7)	ネパール-シンガポール	シンガポール-日本(3/7)
成田/羽田	13:50-18:25 (TG320)	08:00-15:50※ (TG676) 成田着	13:05-20:15 (SQ5311)	22:40-06:10 (SQ636) 羽田着
関空		11:00-18:00※ (TG672)		00:30-08:45 (SQ618)
福岡		01:00-8:00 (TG648)		01:20-08:20 (SQ656)
名古屋		00:50-07:30 (TG644)		00:20-08:40 (SQ672)

※タイ・バンコク及び、シンガポールでの宿泊を要します。

参加条件：

- 1) パスポートの有効期限が半年以上残っていること。現地でのビザ取得にパスポートサイズの写真1枚を持ってくること。
- 2) 海外旅行に参加するにあたって心身ともに健康な状態にあること
- 3) 海外旅行傷害保険へ加入（出国から帰国まで）すること。
- 4) 事前の学習と、自己紹介、研究紹介の英語版パワーポイントの作成を行っておくこと。詳細は申し込み後に連絡します。
- 5) 英語の事後報告書の作成を行うこと（3月末までに提出）。詳細は申し込み後に連絡します。

2. 日程表(案)

日程	内容
2月28日(土)	日本発 (機内泊及び乗り継ぎ地泊)
3月1日(日)	カトマンズ着 <ul style="list-style-type: none"> ・集合場所：ホテルタメルロビー ・夕食時に参加者顔合わせ
3月2日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・トリブバン大学工学研究院教員、およびUN-ハビタット職員によるネパールとカトマンズの概要説明 ・上下水道処理施設見学 ・世界遺産訪問(パタン、ダルバール広場)
3月3日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・カトマンズ市近郊(キルティプル)の環境実態及び廃棄物処理施設視察 ・世界遺産訪問(ソワヤンプナート) ・参加者による個人研究発表会
3月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境改善に関するグループワーク ・トリブバン大学工学研究院で現地学生と環境改善に関する研究討論会、交流会(夕食会)
3月5日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ナガーコット訪問(ヒマラヤ山脈展望) ・デュリケルの環境実態視察 ・カトマンズ大学訪問、講義 ・レンガ工場視察・世界遺産訪問(バクタプル、ボダナート)
3月6日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産訪問(パシュパティナート寺院) カトマンズ発 (機内泊及び乗り継ぎ地泊)
3月7日(土)	日本着

3. ツアー申し込み要領

申込締め切り：2014年12月23日(火) → **2015年2月7日(土)に延長しました。**

申込方法：氏名、所属、連絡先(Tel/Fax、E-mailアドレス等)をご記入の上、

下記宛てメールもしくはFAXでお申し込みください。

申し込み先：oshita@epsehost.env.kyoto-u.ac.jp

TEL/FAX 075-383-3336/3338 (京都大学 大下和徹)

4. 備考

航空券の手配は個人ごとにお願ひします(標準のフライトは1.にて紹介)。

以上